

修士論文一覧

2024年度修了者（128名）

哲学

前期メルロ＝ポンティのセザンヌ論	井ノ上 薫
アリストテレス倫理学における観想と幸福について	岡田 智博
アドルノの否定的弁証法	黒川 誠弦
カントの永遠平和構想と啓蒙の課題	山下 航

東洋哲学

六朝隋唐における仏教者の道教認識	今田 星紀
貝原益軒の写本及び刊本『大疑録』の成立と展開	舟橋 建人
法蔵撰『華嚴三昧観』の基礎的研究	柳下 實悠

心理学

統合失調症患者および健常者の描画特徴の研究	楠岡 栞
女性がん患者における慈悲の瞑想（Loving-Kindness Meditation）の効果	波多野 敬子
不確実性下の意思決定に関する研究	平木 琴音
心理的特性・能力に対するアドバイスを生成する方法の提案	浅野 懐星
マインドフルネス呼吸法の効果について	李 侑美
アバターの見た目が操作者の心理状態に与える影響	市川 陸
注意集中を要する課題を用いたマインドワンダリングの制御	上野 かさね
大学生における性格特性、心気症傾向、および睡眠の質の関連	賀 睿
Reinforcement processes supporting habitual avoidance behaviour	川原田 弘人
セルフ・コンパッションがむちゃ食い傾向に及ぼす影響	Q I, J i a y u
カルバック・ライブラー情報量を用いた人の価格判断のメカニズムに関する研究	高 正月
強化スケジュールによる習慣形成と変化抵抗への影響	小村 まみ
ロールモデルとキャリア探索、キャリア目標明瞭性の関連性について	佐藤 彩香
援助への期待と感謝に関する日中比較	蘇 路 涵

N400効果の頭皮上分布を使った分類の試み	武内麻緒
外在化問題と内在化問題から捉える孤独感	富井 蘭
文化的自己観および面子意識が対人恐怖傾向に及ぼす 影響についての日中比較研究	楊 子良
向社会的行動に関する日本とドイツの比較文化研究	和野花奈

社会学

着衣行動の習慣の形成と発達過程における変容	岡田正弘
現代日本における脱毛表象の変遷	鄒源雪
石炭産業における労働者の反復的移動と定着	鈴木崇広
中国におけるディンクスの出現と受容	陶文雄
サードブレイスにみる「弱いつながり」の実態	西原里香
日本において生殖の自己決定の手段はいかに議論されるのか	福山愛果

教育学

女子大学生のジェンダー観形成におけるキャリア教育の役割に関する研究	姜安然
平和形成主体の意識化を支える実践コミュニティ	竹澤佑未
杉並公民館における「杉の子会」の社会教育的意義に関する研究	平野叶大
大学における課外活動としてのジェンダー・セクシュアリティアライアンスの 可能性	安田花イリス

日本語日本文学

石川雅望『通俗排悶録』研究	王幼麟
覚一本『平家物語』における愛と死の表象	小中杜萌
帰朝後の永井荷風についての研究	高岡悠輔
楽しき玩具、ドグラ・マグラ、	加藤慶介
「故郷」へ至る長き道のり	亀田拓暉
メディア越境者としての三島由紀夫	ゴシンエツ
現代日本語の同格表現について	高天楽
『源氏物語』の庭と表現	後藤柊斗

修士論文一覧

『万葉集』の「感覚」と「感情」	玉田 琉一郎
『住吉物語』の研究	原田 桃
『平治物語絵巻』の研究	舟山 凜太郎
宮沢賢治の農村活動と近代仏教の社会思想	細谷 萌々子
『夜の寢覚』の新解釈	前田 みどり
〈漱石神話〉とケアの倫理	増田 翔太
大伴坂上郎女研究	松井 大知
芥川龍之介の童話研究	松崎 加奈
虚無への抵抗	眞殿 千穂
夏目漱石『三四郎』『それから』論	山口 純
木下順二の民話の思想	吉田 敦美
説話における身体の欠損をめぐる研究	吉田 愛
鎌倉時代の古文書における宣命書きの研究	渡邊 陽菜乃

英文学

A Suggestion for Enhancing Japanese Society's English Communication

Situations	大島 寛治
Different Loyalties in Richard II and Henry IV Parts 1 and 2	桂 詩雨
A Study of Pygmalion	大橋 永理
キャサリン・マンスフィールドと第一次世界大戦	長南 直弥

フランス語フランス文学

国民公会議員ル・バ	伊藤 希
小説における死生観	岩本 実和
ポール・ゴーガン『快樂の家』に関する総合的研究	加藤 寛斗
ドーノワ夫人の作品における動物について	永安 由奈

ドイツ語ドイツ文学

Interpretation von Döblins chinesischen Novellen	G A O, Shan
--	-------------

ロシア語ロシア文化

キーラ・ムラートワ『無気力シンドローム』論	衛藤 萌子
アンドレイ・タルコフスキー『ストーカー』論	河城 瑞季
転形期のシクロフスキー	林 ゆかり

中国語中国文学

宋代食譜の研究	元吉 さつき
---------	--------

演劇映像学

戦後ジェームズ・スチュワートの身体イメージ	池元 慎
現代演劇における新しい集団性をめぐって	高本 彩恵
フィルマン・ジェミエの民衆演劇	見野 舞
アレクサンダー・ゼルディン『愛』(Alexander Zeldin, LOVE)	圓城寺 すみれ
日本におけるバレエ文化の状況	山田 麻里江
ミュージカルにおける「成功」と「失敗」	石原 嘉珠
1970～80年代における劇団四季の変容と基盤形成	近藤 湖春
河竹黙阿弥の絵画脚色	中川 典子
ケリー・ライカート論	西田 悠人
通過儀礼としての演劇部	大塩 誠至

美術史学

ポール・フジノ(1925-1982)のパピエデクペによる抽象表現の考察	井上 由理
ミャンマー西部ラカイン将来の金銅如来三尊像について	米本 友梨江
松尾大社三神像について	飯村 建成
亜欧堂田善における遠近表現の受容	井原 凜
李禹煥研究	國井 龍樹
新京特別市の建築	桑原 悠斗
初期キリスト教美術におけるヨナ図像について	佐藤 理玖

修士論文一覧

相阿弥研究	柴山祥羽
岡田三郎助の女性表象	眞下満帆

日本史学

近世後期の海防論とナショナリズム	木下開智
地方政治の展開からみた公営競技存廃問題	五十嵐慧祐
日本中世における狩猟と開発	石井伸明
十三-十五世紀における「神訴」と「強訴」	伊藤航平
平安後期における宇佐八幡宮と地域社会	小竹セイラ
戦国大名北条氏による「撫民」と寺社再興について	高砂大成
戦前日本の不良少年	服部友哉

東洋史学

蒙疆政権の対外貿易	栗林聡
漢代の救荒政策と官吏	日坂優太

西洋史学

第二次世界大戦後のポーランドにおけるユダヤ系住民の包摂と排除	本間健
立憲革命後のサロニカにおける「オスマン・ブルガリア人」としての 体育実践に関する一考察	近藤哲至
トレドにおける血の純潔意識の成熟	片山竣介
中世ヨーロッパの女性の医学テキストから見る医療	戸田伶
17世紀ブランデンブルク＝プロイセンの「主権」(Souverenitet) に 関する研究	藤井未琴
ルートヴィヒ・リースの同時代認識についての一考察	三柴侑大

考古学

相模野台地の砂川期における緑色凝灰岩利用	阿部嵩士
縄文時代後期の曽谷式における型式内容の視覚化について	高林奎史

文化人類学

皇城のふもとに住まう	王	慧	賢
ゴーストツアーにおける「怪異の空間」の創造に関する研究	梶	田	学志
美容医療に関する文化人類学的研究	聶		安琪
イスラームへの越境を志す人々	中	村	龍希
民話伝承における声と文字	廣	田	里咲

表象・メディア論

ゲーム実況におけるフィクション	新	居	詩織
2.5次元に立ち現れるキャラ／役者のあわい	市	場	亜友
『ウマ娘プリティーダービー』における表象的考察	王		理安
『ミュージック・ライフ』における「ヘヴィメタル観」の形成	永	田	幹人

現代文芸

籠められることの広がり	磯	崎	美聡
『野火』のカニバリズム論	仲	村	紳吾
雑誌『文章倶楽部』における石原吉郎の初期詩篇の変遷	廣	瀬	楽人
李琴峰の『生を祝う』論	徐		誉珊
オクタビオ・パス論～瞬間の聖化： パスにおける他者性及び東洋受容について	林		大輔
「無言」の射程	村	上	駿斗

中東・イスラーム研究

ムハンマド・エル＝クルドの『リフカ』における現在進行形のナクバ	高	安	海翔
オスマン帝国末期のハレム	佐	藤	有香

修士論文一覧

国際日本学

FOR AS LONG AS WE HAVE A STORY TO TELL: REIMAGINING RELATIONALITY

IN MATSUURA RIEKO'S FICTION 池田 恵理子

Not Singular but Plural: Examining the Social Construction

of Japanese National Identity チャオ カオミ ジェウエン

'Zainichi,' Mobility, Queer Desire—Ri Kaisei Kayako no tame ni 岩本 雄伍

The Transgressive Shōjo in Kanai Mieko's Stories of Incest CHENE ANAIS XIN YAO

Animated Disaster Films from Miyazaki to Shinkai: A New Representation

of Disaster Response in Shinkai Makoto's *Suzume no tojimari* (2022) IRIE, Tomoko katie

Weaving Words and Images: A Study and Translation

of Fujiwara no Teika's *Hyakunin shūka* KEMESYTE, Gabriele